

<「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「クタクタでもワッハッハ」編-2>

対象(時間)：3~6歳児の親(110分程度)

〇〇ちゃんがするっ！ ~自我の芽生えと親の思い~

【ねらい】子どもの思いに寄り添い、自主性を伸ばすために、親がどう支援すれば良いかを考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙（必要に応じて、模造紙、フェルトペン（裏写りのしないもの）など）

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
：	○名札付け（来た順に）	○全員が名札をつける。（ニックネーム可）	※スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式
（5分）	○ファシリテーター（学習支援者） 自己紹介、主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。（肖像権）	
（15分）	アイスブレイク（雰囲気づくり） 「誕生月日でチェーンづくり」 ・生まれた月日の若い順に一重円に並ぶ。（声は出さず、手振り身振りで。） ・並び終わったところで、正しく並ぶことができたか確かめあいながら、自己紹介をする。	○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 ○アイスブレイク（雰囲気づくり）の最後に、必要に応じて、数グループに分ける。	・机を撤去 ・グループ数に応じて、机を配置
（10分）	<マンガを読んで考えましょう> ○黙読 ○ワークシートの記入（P2、P3上）	○役を決めてセリフを読んでもよい。	
（20分）	意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートーキング	○三つの約束（発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守）、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。（パス有り）	
（5分）	<考えましょう、出し合ひましょう> ワークシートの記入（P3中・下）	→それぞれ1つの枠に書いてもらう。（残りの枠は、グループの他の人の意見を記入する。） ※P2の意見交流後、先にP3中・下の設問に記入・意見交流し、その後、P3上の設問について意見交流し、まとめていってもよい。	
（20分）	意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートーキング	○子どもの気持ちを理解しながら、親の気持ちをどう伝えればよいかを考える。 ○時間があれば、話し合った中味（親の気持ちを上手に子どもに伝える方法など）について模造紙にまとめる。	
（10分）	読んで考えましょう ○【参考】「県民の声」（P4）を読む。	○時間があれば、模造紙にまとめたものを、各グループから発表する。	
（20分）	<学習を振り返りましょう> ○ワークシートへの記入 ○ファシリテーターの話	※時間があれば☆、県民の声も読む。（県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく、いろいろな意見があるということを示すためのもの）	
（5分）	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
〈メモ〉			